

水泳指導にあたって

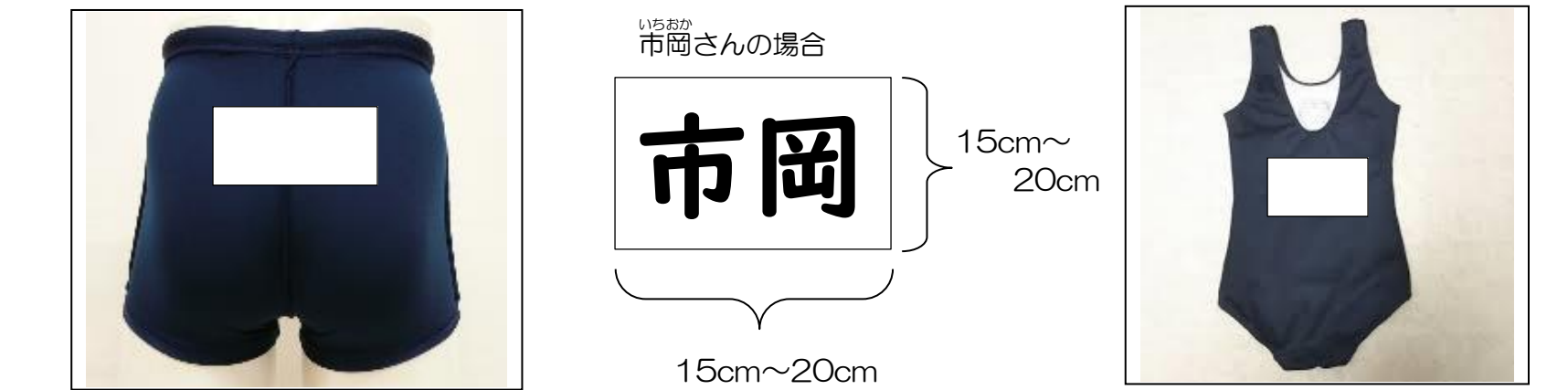
平素から本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。  
すでにお知らせしていますが、本校では、新型コロナウイルス感染症予防の管理・指導を徹底しながら、今年度の水泳指導を、6月22日より全学年で実施していきます。  
つきましては、ご家庭におかれましても、十分な準備と健康管理について下記事項をご熟読の上、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。  
また、今年度も気温や水温が非常に高くなることが予想されます。熱中症の防止など児童の安全を考慮し、気温・水温が高温な時は、水泳学習を中止する場合がありますのでご了承ください。

家庭で準備していただく物  
(1) 水着 …… こん色のスクール水着を使用します。

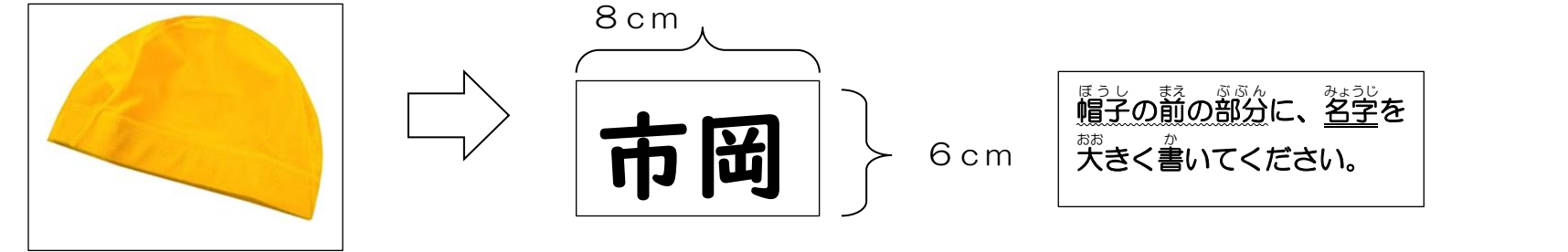
紫外線対策のために、ラッシュガードを使用する場合は、必ず連絡帳で担任にお知らせください。



男子はおしりに名字を書いた白い布を縫い付ける。  
(大きく太く)  
女子は背中中名字を書いた白い布を縫い付ける。  
(大きく太く)



(2) 帽子 …… メッシュのもので、全学年とも白色と決まっています。



(3) 持ち物 …… 水着を入れる袋、タオル、ビーチサンダル、ビニル袋等  
※ ゴーグル(必要な場合)、サイズの調整と着脱の練習をお家で行ってください。

- ☆ 持ち物や下着には、必ず学年・組・名前を書いてください。昨年度の学年や組のままのことがよくありますので、書き直しておいてください。
- ☆ 水泳のある日は必ずお茶を持たせてください。(プールサイドに持っていくこともあります。)

【家庭で注意していただくこと】

(1) プールに入る前

- ① 朝の検温をし、健康観察表に記入する。
- ② 十分に睡眠をとり、朝食はきちんと食べる。
- ③ つめを短く切っておく。
- ④ 耳あかをきれいにとっておく。
- ⑤ からだを清潔にする。



- 健康状態をよく確かめてから登校させてください。特に、睡眠時間にはご注意ください。
- また、必ず、水泳健康観察表へのご記入をお願いします。
- お子さんの「からだの調子」「体温」「便の状態」「目や耳の様子」「食欲等」などを確認し、水泳のできない時や、少し調子の悪そうな時は、必ず連絡帳に理由を書いて連絡してください。

(2) プールに入って家に帰った後

- ① 頭髪・目・耳等の手入れをよく行う。
  - ② 無理をしないようからだを休める。
  - ③ 冷たいものをひかえる。
  - ④ 水着を洗う。
- ※ 帰宅後も健康状態を観察してください。



☆ プール水泳に配慮を要する事項

- ・心臓病、腎臓病等の児童（特に専門医の判断を要する）
- ・呼吸器疾患の児童（気管支炎、喘息は学校医の指示に従う）
- ・急性中耳炎、急性外耳炎、伝染性結膜炎等の疾患を持つ児童
- ・病気直後、手術直後の児童
- ・高濃度塩素に対する過敏症の児童
- ・医師から制限や禁止の指示があった児童

以上の児童は水泳指導に配慮を要するため、学校医・主治医および家庭と十分に連絡をとりあい、可能であるかどうかを教育的な配慮も加え、総合的に判断します。

治療済み、または、治療中でも、医師の許可があればプールに入れます。早く専門医等で受診され、治療結果を担任までご連絡ください。

- ※ 児童の安全を考慮し、気温・水温が高いときは、水泳学習を中止することがあります。
- ※ その他、ご要望・ご質問等、何かありましたら担任まで遠慮なく仰ってください。